



# AJU 愛実

編集：特定非営利活動法人愛実の会

- ・愛実の会事務所
- ・居宅介護事業所あみ
- ・生活介護事業所障がい者デイセンター愛実  
(大地の家／愛実友だちの家／紙風船)

## 第29号 会報

定価：一部100円

理事長 島しづ子より	.....	P1
事務より	.....	P2
大地の家のページ	.....	P3~4
紙風船のページ	.....	P5~7
「イメージする力」／南 寿樹	.....	P8
寄付者名簿・報告	.....	P9~10



大地の家  
バーベキュー

紙風船  
ハロウィンパーティ



## 人間関係の溜め

理事長 島 しづ子

会員、賛助者の皆様 今年もありがとうございました。  
これからもよろしくお願ひいたします。どうぞ、よき新年をお迎えください。  
以前よりも若い世代が精神的にも金銭的にも生き難い時代だと思ひます。貧困問題に詳しい、湯浅誠さんは「『貧困襲来』 山吹書店」の中で「〈貧困〉というのは/溜め/のない状態のことだ」と言っているそうです。貧困に陥らないためには「金銭的な溜め」「人間関係の溜め」「精神的な溜め」が必要だと言ひます。湯浅さんは社会のセーフティネットを問題にしていますが、社会のセーフティネットが不十分なために、この三つの溜めを持たない人は、ひとたびつまずくと一気に貧困状態に陥り、そこから抜け出せません。

愛実の会のメンバーの今の生活や将来を考えると、この三つの溜めはどうでしょうか。「金銭的な溜め」は年金でまあまあでしょうか？メンバーの多くは重度の障がい者ということで支援の自己負担分が少ないことで助かっている面があります。しかし、多くの障がい者は自己負担分の増加によって望む支援を受けられない人もいます。比較的軽度の障がい者の方が「金銭的な溜め」に苦労していると想像できます。

「人間関係の溜め」については大いに課題があると言ひます。特に全介助を必要とするメンバーの場合、自分を理解し、適切な介助をしてくれる人が周囲にいてこそ、日々の生活が安全に推移してくれます。自分をよく知り、時にかなった助けを差し出してくれる。しかも上から目線ではなく、友だちとして気兼ねなく頼れる。そうすれば、家族の支えがない時でも快適に暮らせるのではと思ひます。こういう人を集めていくことができれば、嬉しいことなのですが、なかなか困難です。

もう一つの「精神的な溜め」について。私は不自由な日々をメンバーたちが忍耐強く過ごしていることに感心しています。時々爆発するのも無理からぬことでしょう。東田直樹さんという方が「自閉症の僕が飛び跳ねる理由」という本や対談の中で、「自分が思うように気持ちを伝えられない苦悩を分かってもらえないことが苦しい」ということを語り、自分が望むのはこれに共感してくれることだ、と言ひました。自分の思いを言葉に表現できないこと、自分の思いとは違った判断や行動を強いられること。私だったら、どうてい受け入れがたい状況にメンバーたちがいることを再認識したことでした。メンバーとの対話、思いを聞き取る想像力、力量が大事だと思ひます。

愛実の会や（有）たんぼぼが目指してきた、メンバーやアシスタントを尊重するということは浸透していますが、将来にわたってメンバーたちの思いが聞き取られ、尊重されていくためにはこの精神を受け継いでいく人が周囲や社会に広がることだと思ひます。まだまだ課題がいっぱいです。年取ってられない！のだからなあ。

## 秋の避難訓練

私たちの施設は海拔1.3mの地域にあります。

この地域には南海トラフで大きな地震が発生した場合に、実際に津波が来るまで102分かかると予想されています。

今回の避難訓練では、「実際に地震が発生したらどのように対処するか」、「施設から避難先までのどのような経路を辿るか」、「避難完了までにどのくらいの時間がかかるか」ということを念頭に置き、実際に避難先まで移動しました。

避難先は近隣のパチンコ店の立体駐車場です。避難生活においても車いすを欠くことのできないメンバーが多い中で、車いすのまま避難できる避難場所は大変貴重です。

パチンコ店のご協力を得て、今回の避難訓練を実施することができました。

実際に訓練をしてみると、地震発生時にヘルメットを取りに行く余裕がないことや、机の下には車いすのまま潜り込めない、室内で一番安全な場所はどこか、ということなど、様々なことを考え、発見もありました。

避難には15分かかりましたが、実際に被災した場合には路面状況の悪化や交通渋滞なども考えられることから、もう少し時間がかかると思われます。

避難する際にも不利なメンバーたちですが、実際に避難する際にスムーズな行動がとれるよう、今後も定期的に訓練を行って行きたいと思えます。



## 年に一度の歯科健診



今年も年に一度の歯科検診を実施しました。この歯科健診は、名古屋市港区障害者自立支援協議会より名古屋市港区歯科医師会が委託を受け実施されています。港区内の歯科医と歯科衛生士さんが各施設をまわって健診を行ってくださっています。

当日は3名の歯科医、5名の衛生士さんと音楽療法の先生方3名が来られ、当日の出席メンバー19名に対して手厚く指導を行っていただきました。

まずはじめに全体で音楽を使って楽しく口内環境についての理解を深めました。

全体での学習の後、各部屋に分かれて実際にメンバーの口の中を診ていただきました。

定期的に歯科へ健診に行っているメンバー、一度も歯科受診をしたことの無いメンバー…メンバーの環境も様々ですが、お口の中も様々なようでした。

大きく健康を害するほど環境の悪いメンバーはいませんでした。歯ブラシのサイズが合っていなかったり、軽微な虫歯が見つかったり…普段なかなか気が付けない点も指摘いただき、大変有意義だったと感じています。

また、アシスタントに対しても口腔ケアの実施方法やポイントなどを教えていただき、メンバーと共に健診を受ける意義を実感しました。



# 大地の家のページ

(P 3~4)

過ごしやすい秋の季節も終わりを近づけ、だんだんと厳しい冬の足音が聞こえてきました。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

大地の家ではメンバー・アシスタント共に毎日元気に活動中です！

バーベキューをしたり、岐阜方面にお出かけに行ったり・・・。

今回は活動の秋に食欲の秋にと大忙しな大地の家をお届けします（\*^\_^\*）

## くりきんとん手作り体験



10月20日（月）、岐阜県中津川市にある、道の駅「きりら坂下」に、「栗きんとん手作り体験」をしてきました。

愛知県と岐阜県の県境を越え、ぼつぼつと紅葉が始まっているのを横目にしながら、目的地「きりら坂下」に到着です。

さっそく栗きんとん作り！100%栗でできた大きな栗きんとん餡を薄手のタオルでひとつひとつの栗きんとんに絞っていきます。餡は少し固い土のようで、メンバーも感触を楽しみながら思い思いの栗きんとんを作っていました。2個目、3個目と作っていくうちにだんだん売り物のような出来栄えに、メンバーも得意顔でした。仕上げに箱詰めにして完成！作ったあとは各自お持ち帰りで、家族の方と美味しく食べました♪



## 食品サンプル作り

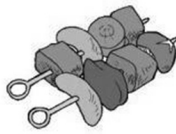


10月21日（火）、岐阜県郡上市の「流響の里」へ行ってきました。食文化の発信地で有名な流響の里は、地元食材をふんだんに使った食事の美味しさもさることながら、食品サンプルの手作り体験もすることができます。

今回はエビ天ぷらとレタスのサンプルをつくりましたが、中でも感動したのはレタス作りでした。2色の蠟（ロウ）をぬるま湯に沈めると、液体だった蠟がみるみるうちに本レタスの葉になっていきました。メンバーがぬるま湯に蠟を伸ばしていく度にだんだんと形が出来ていきました。最後にまるめると本物と間違えるほどの精巧さです。まるで魔法！メンバーもアシスタントも思わず「すごい！」と声を出すほど一瞬一瞬の変化が面白い体験でした。



## 秋のバーベキュー



10月17日(金)、昨年行われた大地の家&紙風船合同の秋のバーベキューを今年も開催しました。

綺麗な秋晴れの中、集まった人数はなんと総勢34名!

座る席も大地&紙風船ごちゃ混ぜのクジ引きで決めました。普段は関わりの少ない人とお話しをする絶好のチャンス! 思っているイメージとは違う意外な一面をみる事ができたり・・・。

そして、なんといっても外で食べるご飯のおいしいことです! 青空の下、沢山のひとと囲むバーベキューは、いつもより箸が進みます。

デイでは小食気味なメンバーも、普段の2~3倍は食べていたかもしれません。普段から沢山食べる人もいつも以上に食べていましたよ!

沢山あったお肉や野菜、ウィナーはあっというまになくなってしまいました。

天気良し、お肉良しでお腹いっぱい食べて大満足なメンバー&アシスタント。バーベキューの後は予約しておいた休憩所でまったり休んで帰りました。

毎回大好評のバーベキュー大会です♪次回もお楽しみに!

最後になりましたが、今回も焼き奉行に徹して頂いたお二人、前日に下準備のお手伝いをして頂いた厨房の方、そして何より、いつも滞りなく手配など沢山の準備をしてくれる副主任、この場をお借りしまして改めてお礼申し上げます。ありがとうございました!

## マイタイム



メンバーとアシスタントのふたりっきりでまったりと自分の好きなように過ごす「マイタイム」を紹介します。事前にマイタイムで何をしたいかアンケートを取り、フリータイムとは少し違う、自由な時間です。店へ出掛けたり、室内で読書をしたり、女子力UPで爪にマニキュアも塗ってみたい。

寒くなってきたこの季節は足元から温まる事が出来る足湯が人気の活動のひとつになっています。

普段はスケジュールに追われることもある大地の家ですが、このマイタイムは本当にゆったり過ごすことができ、いいリフレッシュの時間になっているのではないのでしょうか。

大人数では難しいことも出来る事がマイタイムの良い所です。これからもリクエスト待ってます!

日々の活動の様子など随時更新中です♪  
大地の家のブログ <http://ameblo.jp/daichi-no-ie/>

# 紙風船のページ

(P5~7)

## いいだ人形劇フェスタ & 一泊旅行

長野県飯田市で毎年開催される「いいだ人形劇フェスタ」への参加は6年ぶりの事でした。メンバー総勢12名という大人数で「ポーちゃん」オリジナルバージョンを演じてきました。初めての参加メンバーがいたり、また遠方という事もあり、ボランティアさんや親の方にも力を貸してもらっての参加となりました。今回の会場は竜丘公民館といって、飯田市内からは少し離れたところであった為、お客さんが来てくれるのかなぁと少々不安も抱えながら、いざ会場へ。さすが「人形劇のまち」とも言われるだけあって、地域の方々の手でとてもアットホームな会場が作られていました。子どもから大人までたくさんのお客さんがみえて、私たちは温かい雰囲気になれながら、ポーちゃんを楽しく飯田の皆さんに披露することができました。

そして人形劇の後は、お楽しみのお泊りです。飯田から少し車を走らせて、伊那方面へ移動。「ホテル伊那華」という宿泊施設で一泊する事になりました。みんなで宿泊を兼ねた旅行をするのは2年ぶり。ホテルに着くなり、長旅、公演で疲れた身体を横になってほぐしひと休み。人形劇で気を張っていたみんなの心が少しだけホッとしたのが表情から感じることができました。そのあとはおいしいご飯に、ゆったりお風呂タイム、1階フロアで開催されたビンゴ大会に参加するメンバーや部屋でカラオケをするメンバーもいたりと各々くつろぎながらホテルでの時間を過ごし、長かった一日目を終えました。



2日目はホテルから約15分ほどの所にある

「かぶちゃん村」に出かけました。台風が近づいてきているという事もあり、お天気はかなり心配ではありましたが、祈り通じて何とか曇り空で過ごすことができました。

「かぶちゃん村」は昭和の懐かしい風景や遊びを取り入れたテーマパークでした。開運巡りをしたりお土産屋さんをのぞいたり、のんびりと園内を散策した後は長野の名産のお蕎麦や五平もちなど美味しい食事をいただきました。

今回の一泊二日の旅行は、人形劇公演という大仕事がありましたので、疲れもありましたが、疲れを分かち合い、日常から離れた場所でメンバー、アシスタントとみんなで長い時間を共にし、たくさん笑い合えた事、とてもかけがえのない思い出となったのではと思います。



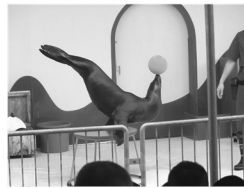
## 体づくり & 身体のかア

今年度から始めた新しい活動を紹介します。  
紙風船のメンバー達も20代から40代と年齢も様々です。養護学校を卒業した後は、車いすをこぐ機会も、歩行する機会もグッと減ってしまっているのが現状です。また年齢と共に身体の緊張が強くなってきたり、疲れやすかったりと体力的にも維持していくのが難しくなっています。  
そこで、これからも人形劇を楽しく自分たちのペースで続けていく為に、日ごろから元気いっぱい体を動かせる時間、また足湯やストレッチなどで身体をほぐし心をリラックスさせる時間を定期的に取り入れています。  
メンバー達が、これからも元気に心にゆとりを持ちながら、人形劇に取り組んでいけることを願いこの活動を続けていきたいと思います。



## レクリエーション アクアトト・岐阜

岐阜県各務原市にある「世界淡水魚水族館アクアトト・ぎふ」へ出かけました。  
ここでは、世界最大級の淡水魚水族館という事もあり、館内では珍しい魚や爬虫類、両生類様々な生物がたくさんいました。メンバー、アシとも見た事もない生き物に興味津々に水槽の中をのぞいたり、とてもワクワクした気持ちになりました。また今回私たちが訪れた期間は、創立10周年企画が行われており、グレートアマゾンのエリアがグレードアップしていた様です。体長1M以上もの巨大な魚が何匹も目の前を泳いでいき、みんな目を見開き食い入るように見ていました。世界の神秘の大河を体感することができ感動でした。  
また、館内を散策した後はみんなでアシカショーを見たり、魚や、カピバラの餌やり、観覧車に乗ったりとグループごとで思い思い楽しみました。そんな楽しい様子をご紹介します。



鯉の餌やり！  
指まで一緒に吸われちゃう～！



雨の観覧車も、なかなか風情がありました！

カピバラくん、前歯の力が半端ないよ！毛はかたくてゴワゴワだけどかわかった～



## 【公演だよ!】

第182回	7月 1日 (火)	大府の郷「かめさんのありがとう」 ボランティア公演
第183回	7月26日 (土)	夏休み ふれあい公演「ポーちゃん」 紙風船にて自主公演
第184回	8月 7日 (木)	AHI 留学生研修公演 「ポンタとたっくん」
第185回	8月 8日 (金)	いいだ人形劇フェスタ「ポーちゃん」
第186回	8月23日 (土)	北なごやパペットフェスタ「ぼくたちにできること」
第187回	9月15日 (月)	御器所教会『障がい者と教会』 「ポンタとたっくん」 ボランティア公演
第188回	9月26日 (金)	あつたの森 (老人保健施設) 「かめさんのありがとう」 ボランティア公演
第189回	10月12日 (日)	ひまわりホールパペットフェスティバル 「ぼくたちにできること」
第190回	10月15日 (水)	あゆちの郷(老人保健施設)「ポンタとたっくん」 ボランティア公演
第191回	10月25日 (土)	全国発達支援通園事業連絡協議会全国大会 「ポンタとたっくん」
第192回	11月 2日 (日)	三重県東員町障がい児者を守る会「ポーちゃん」
第193回	11月11日 (土)	宮西保育園「かめさんのありがとう」
第194回	11月15日 (土)	昭和区ハートフル講演会2014「ポーちゃん」

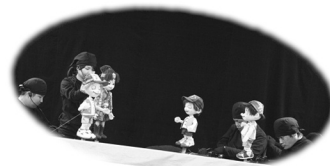


夏から秋にかけて、たくさんの公演を行い  
忙しくもあり充実した人形劇活動をしています。

8月には6年ぶりの『いいだ人形劇フェスタ』に参加しました。

老人施設などでのボランティア公演も積極的に行っています。涙を流して喜んで下さる方たちの姿をみて、私たちも勇気をもらいます。また最近では、前座にマジックを取り入れ、人形劇の前にお客さんたちの心をリラックスし温かい雰囲気作りに心がけています。

役者・音響以外のメンバーも前座・挨拶で活躍しみんなでもりあげていきたいです!



**公演依頼 募集中!**

紙風船では公演依頼を募集しています!  
興味がある方は是非ご連絡ください^^



## イメージする力

南 寿 樹

卓也(小I)は、登校するとあいさつ代わりに「バーン」と言って鉄砲で撃つ真似をする。「朝から撃たないで」と注意する教師に「ごめんなさい」としおらしく謝るが、すぐに笑いながら「バーン」と別の人を撃つ。その天真爛漫さに叱る気持ちも失せ、みんな笑ってしまう。さて、そんな卓也は、テレビ番組の「列車戦隊トッキュージャー」が大好きだ。主人公になりきってごっこ遊びに夢中になる。「先生、悪者やって。たっくんがやっつけるから」でも私はイメージが持てない。そこで卓也の世界に共感したくてその番組を見てみた。想像(イマジネーション)の力で強くも弱くもなるトッキュージャー。たかが子ども向けのヒーローものと馬鹿にしていたが「自由な想像(イマジネーション)はどこまでも続く線路のように無限。それは君にとって大きな力になるよ」というメッセージが新鮮で私はバーンと胸を撃(打)たれた。

卓也のごっこ遊びは、時にはお笑い芸人の使うような「ものボケ」遊びにも発展する。例えば「先生、こんなところにバナナの皮があるよ」と言って、リコーダーの袋を床に落とす。(これは期待に応じて滑って転ぶしかないか)と私がそれに乗って転ぶまねをすると大笑い。または「先生、電話でラーメン屋に注文して」と消しゴムを渡してくる。(この消しゴムが電話か)と受け取り「もしもしラーメン屋さんですか？塩ラーメンとギョウザください」と言う。「オレンジジュースもついでに頼んどいて」と割り込んでくる。お店屋さんごっこ遊びも「ここお寿司屋さんね。お客さんでやってきて」と教室を寿司屋に見立てて、廊下から入ってくることを要求する。「ごめんください。お店やってますか？」暖簾をかき分けるふりをして入っていくと、「はい、どうぞいらっしゃい。何にしましょう」と寿司職人のつもり。「ハマチとタコをお願いします」と言う。「タコはありますが、ハマチは切らしています」と返してくる…道具もなくすべてジェスチャーで遊べる。卓也の頭の中は、彼なりのイメージがあふれている。ママゴト遊びと言えればそれまでだが、想像を自由に働かせてうそこの世界で遊ぶことは活動理論の臨床心理学でも推奨されている。私にとっても楽しく、つい乗りすぎてしまうほどだ。

ここで、このイメージについて連想することがある。人形劇を始めた1994年、港ふれあい広場(公民館)で「ボランティアさんはなかなか集まらないね。常に一緒にいてくれる職員さんがほしいね。いつかは練習もそこでできるくらいの施設がほしいね」とみんなで描いたイメージ(夢)は、現在見事に実現している。また関島秀樹さんのつくってくれた歌「風をください」を初めて聞いたときのこと。「紙風船、私たちの夢は大空を超えて遠くの国へまだ見ぬ人の元へ羽ばたいていく」の歌詞に、私は異国の町並と人形劇公演をしている笑顔の仲間の映像がイメージとして浮かんだ。それ以来この歌を聴いたり歌ったりするたびにそのイメージが浮かび続けた・・・そして2000年9月フランス公演が実現した。――夢の実現したイメージを持ち続けると、必要な情報を意識し、チャンスを逃さず、いつか夢は実現するという。

そして始まりは、すべてこの想像(イマジネーション)だ。そう考えると、卓也がごっこ遊びで発揮する想像力は、将来の夢を実現する「イメージする力」につながっているに違いない。

## 【NPO愛実の会 寄付者名 (順不同・敬称略)

2014年7月1日～10月31日】

## ★寄付金

吉田 豊子	鈴置 幸代	下村 徹嗣	足立 克己	早川 吉彦	藤原 信子
牧野 雅樹	佐野 都吾	秋山 公夫	浅野 幸治	志村 澄江	杉山 清美
木村 淑江	長村 秀勝	臼田 治子	伊藤 和子	梅村 亜恵	北原 美子
奥山 喜正	大村 恵子	間瀬 滝子	小西 直人	宮川 優子	赤星 実環
後藤 尚子	佐藤 雅美	大渕 哲也	伊藤 和昭	石田 利彦	阿部 健二
坂田 昌子	稲田 喜水	田中 綾子	榛葉 英子	細田 広司	武井 陽一
見木 靖美	島 しづ子	本田 正恵	坂口 良彬	比企 敦子	畦地 優美
藤井 幸子	早川 教示	水野 享好	岩崎 武男	池田 春善	西川 道子
榊原 喜代子	吉岡 満智子	今枝 ミサ子	加藤 真規子	福島 真	上泉 建
早川 久美子	前山 美恵子	佐藤 千萬子	河村 比佐子	柏木 実	杉本 誠
伊藤 あつ子	榎本 久美江	土屋 美恵子	佐々木 伸夫	上野 嶺	近藤 洋
三矢 かな江	山崎 眞由美	尾島 夫規子	久が原教会	山中 高	
市原 誉子・信太郎	日本キリスト教婦人矯風会名古屋グループ				

## ★紙風船夢づくり

鈴置 幸代	鈴木 好美	鈴木 福枝	酒井 淳子	大村 恵子	石崎 亮史朗
太田 恵子	佐藤 雅美	伊藤 純一	浜嶋 一史	潮田 茂子	長谷川 耕司
永井 猛	上野 嶺	中森 由哉 (複数回)	居酒屋いろり	小薄 満寿美	
島 里美	竹山 徹	戸田 澄子			

## ★物品寄付

三浦 定代 大村 恵子 伊藤 和子 塚田 多佳子 水谷 恵子  
 マックスバリュージェランド千種若宮大通店 (イエローレシート)

## 【任意団体「障がい者・友だちの会・愛実」受付分 (順不同・敬称略)】

笠谷 恵子 鈴木 洋子 吉谷 尚之 (複数回) 中森 由哉 (複数回) 大藪 礼子



ご協力ありがとうございました。

## 【ACCJ/NISウォーカーソン寄付金のお礼】

2014年5月19日（日）長久手のモリコロパークにて、在日米国商工会議所、名古屋国際学園共催の『チャリティーウォーカーソン』が開催され、紙風船のメンバーとアシスタントが人形劇公演やグッズの販売等にて参加させていただきました。

多くの支援団体の1グループとしてイベントを盛り上げる事ができた事、光栄に思います。そして、今年度愛実の会へ250,000円のご寄付をいただき、一同たいへん喜んでおります。寄付金は紙風船のいいだ人形劇フェスタ参加費用として使わせていただきました。本当にありがとうございました。



## 【NPO法人愛実の会 寄付金のお願い】 目標額400万円

### \* 移転改装費

借入金残額2400万円 年600万円×4年で完済予定です。自助努力しておりますがどうぞご協力ください。移転して4年が経ちました。広い空間でそれぞれのデイが特色を生かしながら、笑顔いっぱい楽しく毎日を過ごしています。

### \* マンツーマン体制の充実を目指して

愛実の会の大きな特色として、メンバーとアシスタントが1対1で向き合い、寄り添いながら手厚いケアと充実した活動を実践していることが挙げられます。これは重度の障がいを持つひとりひとりのメンバーを大切に、心の声を聴き共に歩んでいくために必要と考えます。

### \* 人形劇団紙風船の夢づくりのために

今年もたくさんの公演を行わせていただいています。今後も人形劇の活動が豊かに継続していけるよう願っています。

◎振込用紙を同封いたします。寄付の際にご利用ください。

夢づくりにご寄付の場合はお手数ですが通信欄に「夢づくり」とご記入ください。

（記載がない場合は「寄付金」として取り扱わせていただきます。）

## 【ボランティアで協力いただいた方】

ルーテル復活教会の皆様（給食ボランティア） 高木 章一様（紙風船ボランティア）  
 中森 由哉様（紙風船ボランティア） 南 寿樹様（紙風船ボランティア）  
 もくもく印刷様

いつも、この会報でお世話になっているもくもく印刷様が大地で開催された夏祭りにて、たこ焼きのボランティアに来てくださいました。とても本格的で味も最高に美味しくみな大満足！あつあつのたこ焼きを存分に堪能させていただきました。



ご協力をありがとうございます

## ◆◆◆◆◆ 求人募集 ◆◆◆◆◆

介護職員募集 / 正職員 および パート職員（若干名）  
 ※ 詳細はお問い合わせください

元気でやる気のある方を探しています！  
 私たちと一緒に笑顔あふれる職場で働きませんか？

### 【所在地・連絡先】

特定非営利活動（NPO）法人 愛実の会

- 居宅介護事業所あみ（ホームヘルプ）
- 障がい者デイセンター愛実（生活介護）

〒455-0021 名古屋市港区木場町9番24  
 TEL：052-693-5897 FAX：052-691-7889  
 E-mail info@aminokai.com  
 ホームページ http://www.aminokai.com

### 【「NPO愛実の会」寄付金のお願い】

郵便振替 座番号 00850-6-187490  
座名称 特定非営利活動法人 愛実の会 101,000円 何円でも結構です

- ◆ 寄付金（賛助会費・土地建物取得費用・その他NPO愛実の会の活動に関する費用）
- ◆ 紙風船夢づくり（人形制作費、公演活動に関する費用とする）